

2016
NEW
YEAR
CONCERT

浅井咲乃 & テレマン室内オーケストラ
ヴィヴァルディ「四季」全曲



指揮・解説: 延原武春

ヴァイオリン: 浅井咲乃

演奏: テレマン室内オーケストラ

*

バッヘルベル: カノン

バッハ: G線上のアリア

ヴィヴァルディ: 「四季」全曲

ほか

2016.1.24 sun. 15:00

茨木クリエイトセンター・センターホール

浅井咲乃&テレマン室内オーケストラ★ヴィヴァルディ「四季」全曲



ヴァイオリン
浅井咲乃
Sakino Asai



指揮
延原武春
Takeharu Nobuhara

テレマン室内オーケストラ、ソロコンサートマスター。
2008年にヴァイオリン・ソリストとして登場し、ヴィヴァルディの「四季」全曲を見事に好演。2010年の日本テレマン協会・第195回定期演奏会（東京文化会館）における同曲の公演も「いま、もっとも聞きたい『四季』と言ってよい」（モーストリークラシック2011年2月号）という高い評価を得ている。2011年には延原武春指揮によるコンセプト・オーケストラ「orchestra Japan 2011」のコンサートマスターを務め、マーラー交響曲第4番ほかを好演。このライブはCDとなり雑誌『レコード芸術』（2012年7月号）にて特選盤となる。その評の中でも「（交響曲第4番の）第2楽章ではソロ・ヴァイオリンを弾く浅井咲乃が実にうまく、エスプレッシーヴォだ。ポルタメントの効いていること！（宇野功芳氏）と絶賛。2012年の日本テレマン協会・第205回定期演奏会（東京文化会館）では「浅井咲乃が熱意にあふれた弓さばきで（ヴィヴァルディ作曲の）「ムガール大帝」の華々しいソロを弾きこなすと、大きな拍手と温かな空気が会場をつつんだ」と報道された（共同通信）。

2012年9月にはナミレコードよりヴィヴァルディ「四季」全曲、「ムガール大帝」などを収録した1STアルバムがリリースされ話題となる。
また、浅井のレパートリーはバロック音楽だけでなくとどまらず、2013年には大阪市中央公会堂にてクライスラーを中心としたプログラムを公演し、好評を博す。現在ではクライスラーの他にも多数のロマン派・近代音楽のレパートリーを持つ。

18世紀音楽を専門とする指揮者。1963年にテレマン室内オーケストラを創設。彼らを率いて「文化庁芸術祭・優秀賞」（関西初）・「第17回サントリー音楽賞」（現在もテレマンと東京交響楽団以外のプロオーケストラは受賞していない）等を受賞。

1982年、初演当時の編成とベートーヴェンの指定したテンポで「第九」を演奏（世界初）。2008年にはベートーヴェンの交響曲全曲を、作曲家指定のテンポとクラシカル楽器を使用して指揮。この公演が引き金となってドイツ連邦共和国より「功労勲章功労十字小綬章」が贈られた。

2009年には大阪フィルに客演（民音主催）し、ブラームス：交響曲第1番を指揮。2010年～12年には同楽団は延原とともにベートーヴェン：交響曲全曲シリーズを主催。「『大阪フィルの次代を拓く』と言って過言ではない名演」等と絶賛を博するなど一際大きな話題となった。また、同時期に日本フィル横浜定期演奏会にも客演。その際のブラームス：交響曲第1番はEXTONレーベルからCD化された。

2011年には延原の元に多くのプレイヤーが集う「一日だけのオーケストラ」として「orchestra Japan 2011」が結成され、マーラー：交響曲第4番を演奏。その演奏はライヴノーツ・レーベルからリリースされ『レコード芸術』誌で特選盤に選ばれた。これらの成果が契機となってこのオーケストラは2012年にも再結集され、京都・大阪・神戸でやはりリヴォルザーク：交響曲第9番「新世界より」など、ロマン派のレパートリーを取り上げ、好評を博した。また、東日本大震災追悼・復興祈念コンサートとして、いずみホールでブラームス：ドイツ・レクイエムを、2014年、2015年と2年連続で演奏。2014年の公演はライヴノーツ・レーベルよりCD化され、話題となった。



テレマン室内オーケストラ Telemann Chamber Orchestra

1963年に指揮者・延原武春が結成。延原の指揮のもとテレマン作曲「マイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」等数々の作品を本邦初演。「サントリー音楽賞」を受賞した日本初のプロオーケストラでもある（同賞は現在もテレマンと東京交響楽団以外のプロオーケストラは受賞していない）。そのほかの主な受賞歴は、「大阪文化祭賞」、「音楽クリティッククラブ賞」、「大阪府民劇場賞」、「文化庁芸術祭優秀賞」（関西初）等。2003年、ドイツのバッハ・アルヒーフから招聘を受け「バッハ・フェスティバル」に出演。C.P.E.バッハ「チェンバロ協奏曲Wq1」を世界初演した。2007年にはクラシカル楽器によるF.J.ハイドンのオラトリオ「四季」を好演、「大阪文化祭賞グランプリ」を受賞。

2012年よりドイツ人バロック・ヴァイオリン奏者ウッラ・ブンディースを首席客演コンサートマスターとして迎えた。

平成28(2016)年1月24日[日]15:00開演(14:30開場)

茨木市市民総合センター(クリエイトセンター)センターホール 茨木市駅前四丁目6番16号 ☎072-624-1726

[全席指定] 一般3,000円/65歳以上、障害者及びその介助者2,500円/青少年(24歳以下)1,000円

◎茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKAメセナカード各会員は10%引き(この取り扱いは財団のみです)*就学前のお子様はご遠慮ください。

10月19日[月]9:00予約開始

財団の発売初日はインターネット・電話予約のみです。残席がある場合は翌日から窓口販売いたします。

◆チケットのお申込み・お問合せ

茨木市文化振興財団・文化事業係 072-625-3055 (9:00~17:00) / インターネットチケット www.ibabun.jp

財団の発売初日はインターネット・電話予約のみです。予約後は1週間以内に下記のチケットカウンターでご精算ください。チケットの引取り・窓口販売は発売翌日からです。

◎市民会館チケットカウンター(9:00~17:00※閉館に伴い12月27日で業務終了) ◎福祉文化会館3階チケットカウンター(※1月4日から業務開始9:00~17:00)

◎クリエイトセンターチケットカウンター(9:00~17:00※12月28日は臨時休業。12月29日~1月3日は年末年始による休館)

*予約チケットの郵送をご希望の場合は、(チケット料金+郵送料400円)を郵便局備え付けの「払込取扱票」でお支払いください。

手数料はご負担願います。払込確認後の発送となります。(払込口座)00970-7-190576 / 加入者名:茨木市文化振興財団

◆その他プレイガイド(初日店頭販売あり 10:00~)

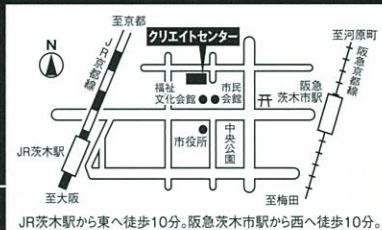
ローソンチケット0570-000-407(オペレーター対応)・Lコード予約0570-084-005(Lコード54471)

*ローソンチケットの取り扱いチケットは、ローソン、ミニストップ各店舗で直接購入できます。

チケットぴあ0570-02-9999(Pコード272-437)

*チケットぴあの取り扱いチケットは、サンクス、サークルK、セブンイレブン各店舗で直接購入できます。

◆主催:公益財団法人茨木市文化振興財団 ◆後援:茨木商工会議所/茨木市観光協会



JR茨木駅から東へ徒歩10分。阪急茨木市駅から西へ徒歩10分。